

令和4年度長岡市障害者生活実態調査について

1 調査目的

令和5年度の「第7期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画、第3期障害児福祉計画（令和6年度～令和8年度）」の策定に向け、障害のある人の生活実態等を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的とする。

2 対象者数（見込）

- (1) 身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者を対象とし、種別に応じた調査票により調査を行う。
- (2) 原則として手帳所持者の約38%にあたる3,000人を抽出して調査を行う。
- (3) 65歳以上の身体障害者手帳所持者は、前回調査ですでに10%抽出しており、今回はそこからさらに約38%を抽出する。

(理由) 介護保険の対象となる者が多く含まれている。(障害福祉サービスよりも介護保険サービスが優先される。) 人数が多いため、抽出しても信頼性のある調査結果が得られる。

調査票	種別	所持者数	対象者数
A	身体障害者（身体障害者手帳所持者のうち在宅の18歳以上65歳未満）	2,110人	800人
B	知的障害者（療育手帳所持者のうち在宅の18歳以上65歳未満）	1,660人	630人
C	精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者のうち在宅の18歳以上65才未満）	1,750人	670人
D	障害者施設入所者（県内）	300人	110人
E	高齢者（手帳所持者のうち在宅の65歳以上）	1,450人	550人
F	障害児（手帳所持者のうち18歳未満）	620人	240人
	計	7,890人	3,000人

3 調査方法

調査票を郵送し、同封の返信用封筒（料金受取人払）により回収

4 回収率見込

70%

5 集計、分析、調査報告書作成

大学等の研究機関に業務を委託する。

6 今後のスケジュール

時期	事項	内容等
令和4年 5月	調査票の検討	調査票の内容について、各課等へ意見聴取
6月	令和4年度第1回長岡市障害者施策推進協議会	調査票の内容について、当協議会委員の皆様に意見聴取
	調査票の確定	協議会での意見聴取を反映(意見等がなければ協議会の段階で確定)
7月	調査実施	
令和5年 3月	令和4年度第2回長岡市障害者施策推進協議会	調査結果の報告